

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

- ◎ 平成27年度から平成29年度までに認定された「文化活動支援事業」から、文化団体の皆様が、今後、新たな事業を企画立案する際に役立てていただける内容の事業を紹介しています。
こうした取り組みを参考に、是非、平成31年度の応募にチャレンジしていただければ幸いです。

※ただし、応募にあたっては以下の点に注意願います。

●新規性のない事業は対象外

→団体にとって新規性のある取り組みが対象です。認定事例では、新規性の内容が分かるように紹介しています。

＜対象外の例＞

- ・出演者の追加・変更や会場を変更するだけの軽微な追加
- ・過去に一度でも実施したことがある事業

●一般に公開されない事業や県外で実施する事業は対象外

＜対象外の例＞

- ・団体の活動記録や学術的な研究・調査を主目的とする事業
- ・県外や海外で行われる文化活動

●営利団体、文化施設の経営団体は対象外

＜対象外の例＞

- ・商業的な公演を企画する営利団体
- ・文化施設を運営している団体で、その施設を活用した新規事業

●団体の管理運営費は対象外

→通常の団体運営に係る経費（人件費・交通費含む）は対象外です。

＜その他対象外経費の例＞

- ・飲食費（パーティ、打ち上げ等）、航空・列車の特別運賃
- ・パソコン、事務用品など汎用性の高い物品

H29年度事業認定（H29～H31助成）

事業名

彫刻芸術普及活動（彫刻エチュード展
ならびに公開制作）

＜分野：美術＞

団体名

日本彫刻会石川支部会

事業の新規性：

- ・通常非公開のエチュード作品（粘土作品やデッサンなど試作段階の作品）を展示する展覧会の開催
- ・展覧会会場における制作デモンストレーションや講評会、ワークショップを実施



作品の解説を実施



彫刻の生まれる瞬間を体感できる制作デモンストレーション



彫刻への興味関心を
より高めるため
講演会を開催



会場では、
どなたでも参加
できるワーク
ショップを
同時開催

＜イベント参加者の声＞

- ・普段見ることができない試作品を見て触れることができ、彫刻に対する関心がさらに膨らんだ。
- ・ワークショップは申込がなくても誰でも参加でき良かった。

＜文化団体の声＞

- ・制作過程の公開は、彫刻の成り立ちに興味を抱く良い機会となり、彫刻を始めるきっかけとなることを期待している。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

H29年度事業認定（H29～H31助成）

事業名 **プロジェクションマッピング・オペラフェスタin石川** <分野：歌劇>

団体名 **（一社）金澤芸術文化交流ネットサルーン（金沢市）**

事業の新規性：

- 従来からの鑑賞型のオペラ事業ではなく、事前ワークショップや、アフタートーク、演出での観客参加など、参加・体験型のオペラ事業を実施
- 新たな試みとして舞台の背景にプロジェクションマッピングを活用



本公演で用いる映像技術を実際に体験できる事前ワークショップ



プロジェクションマッピングを活用した本公演



オペラ出演者によるアフタートーク



<イベント参加者の声>

- オペラとプロジェクションマッピングの組み合わせは初めてであり、とてもきれいな舞台で楽しめた。

<文化団体の声>

- プロジェクションマッピングを活用した公演は、参加者の反応がとても良く、小さな子供たちをはじめ、オペラへの関心を高めることができた。

H29年度事業認定（H29～H31助成）

事業名 **金沢みなとの文化祭** <分野：文化全般>

団体名 **認定NPO法人趣都金澤（金沢市）**

事業の新規性：

- 金沢みなとの文化祭と題し、県民が県内の海側地域の文化を体験できる機会として「金沢ベイエリアツアー」「金沢バイフェス」「金沢バイフォーラム」の3事業を実施



金沢港とその周辺地域の文化に触れる機会を提供する「金沢ベイエリアツアー」



文化を知り、文化振興を考える機会を提供する「金沢バイフォーラム」

海側地域の文化を発信し、県民に見て参加できる機会を提供する「金沢バイフェス」



7月、8月に開催

<イベント参加者の声>

- 港の風情と周辺地域の文化を楽しむ新鮮な体験ができ、石川県の新しい文化エリアとしての魅力を感じた。

<文化団体の声>

- 一般向けのイベントのため、実施に係る検証を入念に行い、より魅力溢れる事業ができたことは良い経験だった。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

H28年度事業認定（H28助成）

事業名 **第30回能登陶芸展記念特別事業**
＜分野：美術＞

団体名 **能登陶芸協会（能登町）**

事業内容：

第30回を記念し、新たに歴代の大賞作品等を展示するほか、「能登の焼物体験コーナー」を設置。

第1回からの歴代大賞作品を展示



珠洲焼、縄文焼、釉掛け焼の3種類の焼物体験コーナーを設置し、会員が指導



陶芸愛好者の発表作



【事業の特徴】

- ・歴代の大賞作を一堂に展示し、作風や技術の変化・進展を振り返ることで、会員・県民の創作意欲を喚起。
- ・能登の焼物と親しまれている3種類の焼物体験コーナーを初めて設置し、来場者にも焼物に触れる機会を提供。

H28年度事業認定（H28～H30助成）

事業名 **HOKURIKU DANCE FESTIVAL**
＜分野：ダンス＞

団体名 **北陸つなげて広げるプロジェクト（能美市）**

事業内容：

全国からの公募作品によるダンス公演を新たに実施し、公演期間中には、一般向けダンス体験会も実施。

全国から選りすぐられたアーティストが2日間にわたり多種多様な表現で公演



公演会場のみならず、街中でも数多くのアーティストがパフォーマンス



【事業の特徴】

- ・全国公募によるダンスイベントを新たに開催し、全国の新進気鋭のアーティストを石川に召集。
- ・街中でのパフォーマンスや、一般県民向けダンスワークショップにより、多くの県民に鑑賞・参加の機会を提供。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

H27年度事業認定（H27～H29助成）

事業名

あおぞら囲碁フェスタ

<分野：囲碁>

団体名

日本棋院支部石川県連合会（金沢市）

事業内容：

自由対局やプロ棋士を招いての指導碁、大盤解説などを屋外（青空の下）で実施するイベントを新たに実施する。

1年目は松任駅南広場
を会場に開催



当日はフリー対局
会場には初心者
コーナーも設置

プロ棋士による
指導碁



【事業の特徴】

- ・屋外開催という新たな試みにより、普段囲碁に触れる機会の少ない県民の興味も喚起
- ・誰でも気軽に参加できるよう初心者コーナーを設置

H27年度事業認定（H27～H29助成）

事業名

新作能面の活用と若手能楽師育成事業

<分野：伝統芸能（能楽）>

団体名

ゆうもんかい
祐門会（金沢市）

事業内容：

市民制作の能面を展示する「北陸能面展」に併せ、新たに優秀作品を用いた若手能楽師による能の実演等を実施する。

能楽師による
展示される能面
をつけての舞い



能面展に併せて開催



装束着けから
「面」を掛ける
一連の流れも披露



稽古風景
の披露



【事業の特徴】

- ・市民制作の能面を展示するだけでなく、その能面を身につけた実演を新たに行う取り組み
- ・能面の掛け方や稽古風景の再現なども併せて実施し、参加者の能楽への関心を高める工夫

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

H27年度事業認定（H27～H29助成）

事業名

全国をつなぐ邦楽の輪・和・倭
コンサート
〈分野：邦楽〉

団体名

石川県箏曲連盟（金沢市）

事業内容：

他県で活動する邦楽団体を招き、石川県箏曲連盟との
コラボコンサートを新たに実施する。



県外団体と石川県箏曲連盟とのコラボ演奏



客席の子供たちとのやりとりを交えた楽器解説



0歳児から参加できる邦楽器によるリトミック（音楽やリズムに合わせて体を動かす体験）



箏、三味線、琵琶、胡弓などの和楽器体験コーナー

【事業の特徴】

- ・他県団体の招聘により、文化交流を促し、邦楽の担い手の意欲と技術の向上を図る新しい取り組み
- ・次代を担う子供たちの参加を促すため、子どもを対象としたプログラムを積極的に取り入れる工夫

H27年度事業認定（H27～H29助成）

事業名

明日のバレリーナ育成事業
～ゆめにむかって～
〈分野：舞踊〉

団体名

石川県洋舞連盟（金沢市）

事業内容：

県内洋舞団体に所属する児童を集めた合同公演を
新たに実施する。



1年に1度、県内各地から明日のバレリーナを目指す子供たちが集結



本番と同じ会場、照明、演出で行う本格的なリハーサルも経験

【事業の特徴】

- ・従来は中高生以上を中心としたステージであったが、小学生や未就学児にも本格的なリハーサルや舞台経験を積ませる新たな試み